

科目区分	研究科目		
授業科目名	整形外科学		
担当者名	宮腰 尚久	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	カンファレンス室, 実験室
授業形態	実験, 実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		

授業の概要・到達目標

授業の目的: 研究を進めるうえで必要となる、実験や学会等での発表、論文作成にかかる技術的知識や技能について学ぶことを目的とする。

授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後、学位審査を経て、学位取得を目標とする。

授業の概要: 整形外科学で扱う運動器疾患全般(四肢と脊椎の疾患)の病態と治療法について、より深い見識と理解を得ることができるようにする。特に、当講座でこれまで継続して行ってきた以下の研究テーマに関する指導や実習を行う。

1. 各種の代謝性骨疾患の病態解明と新たな治療法の開発
2. 各種の骨軟部腫瘍の病態解明と新たな治療法の開発
3. 整形外科領域に使用する生体材料の応用
4. 運動器疾患の病態解明のためのバイオメカニカルシミュレーション
5. リハビリテーションにおける医療用ロボットの運用

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

整形外科医局, seikei@doc.med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。

自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。